

議会だより

あさかわ

No. 141

令和7年
9月定例会

福島県浅川町議会



《元気いっぱい楽しい運動会》
あさかわこども園運動会

令和6年度一般会計決算を審議

ここが聞きたい! 2～7

令和7年度補正予算 10

一般質問（9人の議員が質問）... 11～20

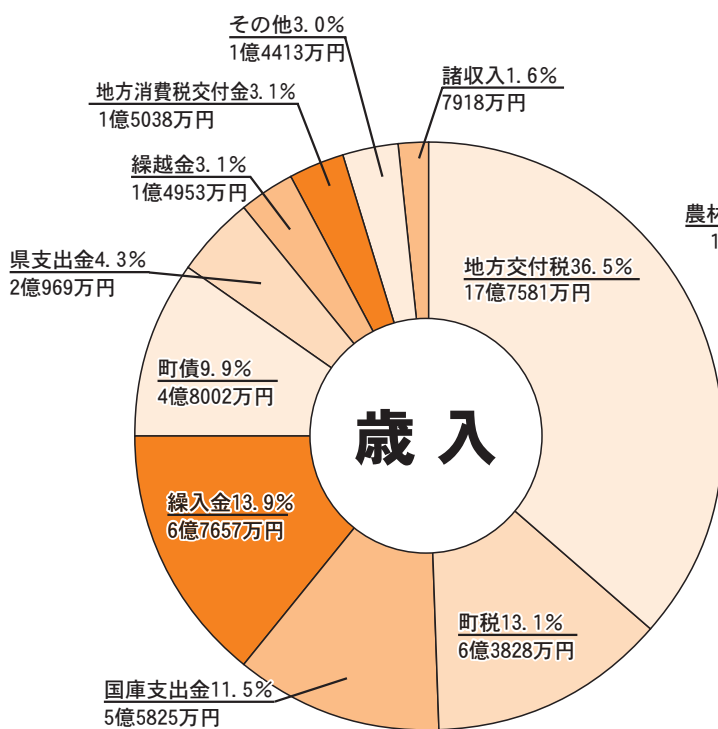
あの提言はどうなってるの 22

町民の声 和田千鶴子さん 24

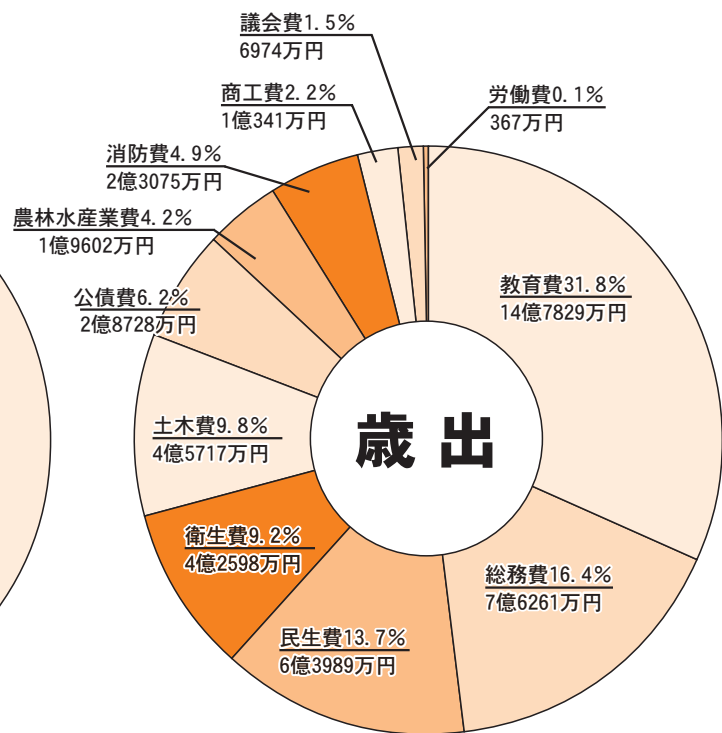
1.8 億円の黒字

〔令和 6 年度一般会計決算〕

9 月定例会は、9 月 2 日から 9 日までの会期 8 日間で開かれました。町長が提案した決算認定など 21 議案は、すべて全会一致で可決しました。



歳入合計 48億6184万円



歳出合計 46億5481万円

監査報告

決算額は、歳入 48 億 6184 万円、歳出 46 億 5481 万円で、翌年度に繰り越される 2762 万円を差し引いた実質収支額は 1 億 7940 万円となり、財政運営の基本である黒字決算である。

また、各種財政指標に照らせば、おおむね健全財政と考えられる。町税については、全体の収納率は昨年度より

りも上がっているが、収入未済額は増えている。徴収に努力していることは理解するが、広域で徴収事務にあたることや滞納について横断的に処理する課等の設置を検討する必要があると思われる。

代表監査委員

岡部まゆみ

監査委員

木田 治喜



令和6年度の主要な事業

浅中新校舎用 備品購入事業



浅川中学校新校舎の
会議用テーブル、会議
用イス、ロッカー、教
育施設用収納家具など
を購入しました。
事業費 5767万円

みのわ団地外壁・ 屋上改修工事

定住促進住宅（みの
わ団地）2号棟の外壁
及び屋上の改修工事を
行い環境改善に努めま
した。
事業費 3459万円



里白石・木和田塚線 橋梁函渠工事



JR水郡線脇の湯ノ
下川に架かる橋の設置
工事及び竹林伐採工事
を実施しました。
事業費 2188万円

浅川町魅力発信事業

著名人を活用した町
PR電子雑誌、紙冊子、
動画を作成し浅川町の
認知度向上を図りまし
た。
事業費 1999万円



消防団太田 輪班軽四駆 積載車購入



浅川町消防団として
は、初めての軽ワゴン
車タイプの積載車を買
入しました。
事業費 751万円

ここが聞きたい！

歳入 48億6184万円
歳出 46億5481万円

令和6年度 一般会計決算

質疑

住宅取得支援で移住してきた6世帯の内訳は

問 令和6年度、「来てあさかわ」住宅支援事業で浅川町に6世帯が移住してきたというのだが、詳細を伺う。

答 移住の実績は6世帯16名で、そのうち大人が11名、子どもが5名となっている。子育て

で世帯が4世帯で計13名、それ以外の世帯が2世帯。6件中5件は新築、1件が中古物件の購入となっている。6件のうち県外から移住された方は1件で1名、それ以外については県内の浅川町以外の自治体からの移住となっている。

給食業務委託料が年々増加しているが

問 こども園保育部の給食業務委託料だが、最初は700万円ぐらいの契約だったが、6年度には900万円を超え、年々増加している。委託料の削減について話し合いはあるのか。自前で給食をする考えはないのか。

再質問

保育部の食数は、40食くらいかと思う。調理員は3名ぐらいなので、余裕で自前で給食を提供することが可能ではないか。

答 保育部のみ給食は、44人分。今後検討したい。

あさかわまち
浅川町へ移住した際に
住宅を取得した方を
応援します

県外から移住の場合

最大210万円

町外から移住の場合

最大100万円

補助金を
交付します！！

※予算額・適用対象は、令和6年度予算案に基づきます。

詳しくは、ホームページまたは浅川町役場企画商工課（TEL0247-36-2815）へお問い合わせください。

答 メフオスという業者に委託している。当初予算計上の際に、人件費を上げて欲しいとの申し入れがあったためやむなく人件費を上げた。来年度については、業者と話し合いをして、なるべく削減するような方向で検討したい。自前に戻すには、いろいろ支障があると思うが検討する。



ふるさと納税返礼品 米が振るわない訳は

問 ふるさと納税の令和6年度の実績と、返礼品の米の実績が振るわない理由、その対策は。

答 6年度は112件で370万7千円だった。ふるさと納税返礼品の米は、あくまで予約ということで発送が翌年度になっているた

め、申し込みが少ないのではないかと思っている。返礼品については毎年種類を増やしているが、定期便がないのが課題の1つと考えている。新規事業で始まる旧米倉庫を利用した「駅前つながるベース」との連携を期待している。

社協デイサービスの 利用状況は

問 介護保険・デイサービスの利用実績が前年度より579人減っている。社協の各部門の中でも一番の赤字であり、減った理由と打開の方向を伺う。

答 要介護度の高い要介護3から5の利用者の減が主な要因と考えている。体調不良で長期入院になったり、特

養ホームや老健施設への入所、ショートステイやグループホームの利用などで利用者総数が減ってしまった。打開策として社協では、デイサービスの見学の実施、魅力的な行事の検討、近隣町村への利用の働きかけなどをして利用者確保に努めている。

野生のキノコ 制限解除の見通しは

問 浅川町への移住・定住を促進するうえで自然が放射能で汚染されているというのはマナスとなる。野生キノコの出荷制限が解除される見通しは。

答 現在、野生キノコとコシアブラが出荷制限となっている。解除を目指すには基準値の2分の1以下で低下傾

向であることを確認するため3年間のモニタリングを行うことになっている。県に確認したところ、5年度までの検査で低下傾向にならないため、検査自体を見合わせているということだった。

当分の間、解除される可能性は低いのではないかということだった。



花火の里ニュータウン の中古は売れているが

問 花火の里ニュータウンの中古は、売れている。新しく建売りでも建てて、この値段で住めますよという見本があればいいのではないか。だが、行政主導ではなかなか難しいので、民間の協力を得て計画を立ててはどうか。

答 中古物件は売れているが、新規購入は、平成18年から一区画も売れていない。そういう中で今年購入金額を半額にした。3年ぐらい販売できない時は検討をしなければいけない。民間の力も今後借りていきたいと思う。

優味米を町内で購入できないか

問 町民から、ぜひとも優味米を町内で買えるようにしていただきたい、との声をいただいているが何う。

している。部会には、今年度からあさマルシェでも取り扱いしていただけのように相談している。町外ではあるが、石川町の安心館でも購入できる。

移動販売車の6年度の 運行状況は

問 元気あさかわ夢工房の移動販売車の6年度の運行回数と訪問した地区を何う。

が町内、簗輪、袖山で38回、木曜日が東大畑、中里、松野入、大草、根岸で45回、金曜日がやすらぎ荘と花火の里ニュータウンで31回、年間合計が195回になっている。利用者数は年間約2900人、売り上げは約400万円だった。

町の住宅使用料の滞納 に対する対応は

問 いわゆる町営住宅と、みのわ団地の住宅使用料の滞納額が、800万円と大変大きくなっている。改善していただきたい。あわせて、不納欠損が1件もないものが、制度的にできないものなのか。公営住宅のほうは、どうやっても回収できないものがあると思うが何う。

答 滞納については、入居者の生活があるの、強引に取り立てることはできない。滞納が続いている入居中の方とは、話し合いをなるべくして、計画的に少しずつでも納めていただく方向で進めている。また、住宅使用料を不納欠損する場合は、議会の議決が必要となる。

答 移動販売は毎週月曜日から木曜日の午後と、金曜日の午前中に運行している。月曜日が畑田、山白石、滝輪で36回、火曜日が小貴、太田輪、染、里白石、福貴作で45回、水曜日



空家バンクの登録 進めぬ理由と対策は

問 移住定住促進に重要な空家バンクの登録があまり進んでいない印象だが、進まない理由と今後の対策について伺いたい。

答 現在の登録件数は0件で、進まない理由としては、思い出のある家を他人に貸したくないという思いや、家に価値がないと思っ

いるなど心理的抵抗が大きな要因だと考えている。この傾向は近隣町村でも同様で、登録ゼロや1件が多くなっている。地方移住を希望する人にとっては空家バンクが貴重な情報源なので、1件でも多く登録となるようより効果的な周知方法を検討したい。



国の学校給食費無償化 の進展は

問 学校給食費は、町の負担で完全無償化となっている。以前、国の予算による無償化の話が出ていたが、その後進展はあったのか。

答 今、町の持ち出しが、年間で約4000

万円弱となっている。国から補助金が入れば、その4000万円弱を子どもから高齢者まで様々なことに使える。現在、国に要望を申し込んでいる。お待ちいただきたい。

クマの出没に備える 緊急銃猟マニュアルは

問 全国的にクマの出没や被害が多く9月1日から、市町村長が鳥獣被害対策実施隊などに発砲を指示できる緊急銃猟という制度が実施された。環境省がガイドラインを示し、それに基づいて市町村はマニュアルを作ること

になっているが、どう進めるか。

答 9月1日に施行された改正鳥獣保護法は、クマなどが人の生活圏に侵入している場合など4条件を満たした場合、銃猟の使用が許可になる緊急銃猟制度が

導入された。今後、有害鳥獣被害対策協議会や実施隊、猟友会などと連携しながら作成したい。

討論

賛成討論

上野議員

6年度は、厳しい財政状況の中で積極的に国・県補助金を活用し、町民のための事業が取り組まれた。特に、懸案の大事業である浅川中学校建設が完成を見た。資材高騰という厳しい環境の中、多くの皆さんのご支援を受けながら、未来を担う中学生が安全で快適に学べる環境の整備ができたことは高く評価する。また、人口減少抑制対策として浅川

採決

全会一致で認定しました。

特別会計決算審議

国民健康保険

問 医療給付費の多い疾病と金額の上から3つは。

答 第1位 精神関係 22・3% 8200万円。第2位 筋骨格・骨折 20・8% 7650万円。第3位 がん 17・1% 6300万円。

問 保険料率の県内統一に向け、当町の国保税が増額しないよう県への要望の取組状況は。

答 当町の保険料は、県内の水準より低い。引き続き、上がらないよう国・県へ働きかけていく。

【採決】 全会一致で認定しました。

宅地造成事業

問 分譲促進に向けた具体策は。令和6年度はどのように取組んだのか。

答 町ホームページへの掲載、チラシ配布として、町各種イベント、首都圏開催の移住・定住相談会、近隣団地へのポスティングなどのPR。また、町不動産業者へ相談しご協力をいただきました。

問 マルシェ店舗を宅造地内へ移転し、買物弱者へ対策する考えは。

答 再度検討し答えを出す。中途半端にしない。

【採決】 全会一致で認定しました。



上水道事業会計

問 全国的に降水量が少なく水不足の地域があるが、当町の現状は。

答 当町は深井戸6本を水源としており、地下50〜100メートルで取水している。地表からの影響をほぼ受けない。

問 有収率が77%から78・9%上がった理由は。

答 大草地区で2件の漏水を発見し大幅に改善した。



大明塚No.3 水源
(深井戸)

問 水道料金未納のため、給水停止の措置をとった例はあるか。

答 令和6年度も4戸の給水停止措置を実施した。一部納入の改善が図られ、現在、給水停止中はない。

問 上水道の本管が遠く加入できない世帯は。

答 実質的に引込みできない4世帯がある。福貴作2世帯。里白石2世帯。

【採決】 全会一致で認定しました。

下水道事業会計

問 決算審査報告書の総評で、未収金の徴収について最大限の努力を求めるという指摘に対する受け止めは。

答 令和元年度調定の不納欠損処理46万8638円は4人の債権で22件分。納付対策は督促、催告、電話催告、納入相談、納入誓約、給与照会の予告通知など。高額な滞納者へは財産の差押えや弁護士への委託を行い徴収の強化を図る。

【採決】 全会一致で認定しました。



汚泥脱水機



浅川浄化センター

介護保険

【採決】 全会一致で認定しました。

後期高齢者医療

【採決】 全会一致で認定しました。

人 事

教育委員会委員

教育委員会委員の富永善弘氏が、令和7年9月30日をもって任期満了となるため、後任者について議会の同意を求めるもの。

住 所

浅川町大字浅川

氏 名

富 永 智 恵

【採 決】

全会一致で同意しました。



追加議案

本会議において次の2議案が追加提案されました。

浅川中学校旧校舎解体工事請負契約について

■契約の目的

浅川中学校旧校舎解体工事

■契約金額（税込）

1億3068万円

■契約の方法

条件付一般競争入札

■契約の相手方

須賀川市 笠原建設工業株式会社

※本契約は7月16日の4社の入札で須賀川市の松本建設工業㈱が税込み1億1770万円で落札したが、積算上の誤りを主な理由として、契約を辞退したため、契約を辞退したた

め、8月28日に3社による再入札の結果によるものです。

動産の取得について

浅川町消防団小貫班への小型動力ポンプ積載車を配置するためのもので、3社による見積もりにより契約を締結するもの。

■動産の表示

トヨタダイナ1・0トン、総排気量1・99㏩、乗車定員10人、赤色散光警光灯・電子サイレンランプ 荷台後部照明灯等の装備付。

■取得の目的

浅川町消防団小型動力ポンプ積載車（第6分団第1班、小貫班へ配置）

■取得価格

（税込み）715万円

■契約の相手方

いわき市平 ㈱磐水



小貫班へ配置される同型の積載車

※2つの追加議案は全会一致で可決しました。

報告

令和6年度決算の財政健全化判断比率

※実質赤字比率

一般会計の財政運営の悪化の度合いを表す指標

※連結実質赤字比率

全会計の財政運営の悪化の度合いを表す指標

※実質公債比率
実質的な公債費に対する財政負担の程度を示す指標
※将来負担比率
将来財政を圧迫する可能性の度合いを表す指標

【浅川町の健全化判断比率】

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債比率	将来負担比率
— (15.00)	— (20.00)	7.5 (25.0)	17.0 (350.0)

※括弧内は浅川町における早期健全化基準です

【一般会計財政状況】

（単位：千円）

年度	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支額
令和4年度	4,165,183	4,004,373	160,810	19,628	141,182
令和5年度	4,483,717	4,334,179	149,538	1,878	147,660
令和6年度	4,861,849	4,654,812	207,037	27,628	179,409

浅川駅前の旧米倉庫を利用し

地域おこしの拠点を整備

令和7年度浅川町一般会計補正予算を2億745万円増額し、総額を41億4673万円とするもの。辺地対策事業債、地域おこし協力隊拠点整備等で増額する一方、道路維持費の減額も。

■主な補正の項目

(単位: 万円、千円未満切り捨て)

歳入

項 目	補 正 額
普通交付税	10653
特別交付税	250
地域経済循環創造事業交付金	500
社会資本整備総合交付金	414
社会資本整備総合事業債	△770
教育債	△690
総務債	600

歳出

項 目	補 正 額
小貫即身仏用の駐車場整備	691
地域おこし協力隊拠点整備	1000
城山遊歩道駐車場整備	200
道路台帳更新委託料	762
工事請負費	△1000
小貫消防屯所整備	△300
財政調整基金積立金	17000

質疑

地域おこし協力隊の拠点とは

問

地域経済循環型創造事業補助金ということで、地域おこし協力隊の拠点整備との説明があったが、具体的な内容について伺う。

答

この補助金1000万円は、国の交付金を活用した事業となる。

あさマルシェ前の旧米倉庫内に、①チャレンジカフェやシェアキッチン②観光案内、移住相談、交流サロン③地



元農産品や加工品の販売、ふるさと納税との連携④シェアサイクルやシェアライドを設置する。来年の2月～3月ごろのオープンを目指している。

即身仏の駐車場整備の詳細は

問

小貫の即身仏の駐車場整備を始めるという事だが、駐車場の規模と、着工と完成予定は。

答

大型4台から6台くらいの規模で、今年度中に完成予定。

財政調整基金の状況は

問

財政調整基金の積立金が4億9000万円になるという事だが確認したい。

答

今回、1億7000万円を積み増しして、合計4億9000万円となる。

採決

全会一致で可決しました。

9人の議員が質問

(通告順)

1 富永 勉 議員

- (1) 広域連携による地域活性化について
- (2) 消防、防災体制の充実について

2 須藤 浩二 議員

- (1) 小学校の安全対策について
- (2) 町民が望む公園の建設について

3 会田 哲男 議員

- (1) 国道に防犯カメラ設置と行政区・個人設置への補助を
- (2) 小学校の浅中への併設・移転について
- (3) 浅小校庭に防球ネットの設置を

4 須藤 孝夫 議員

- (1) 大草地区テレビ受信状況改善について
- (2) 各地区集会所・屯所のエアコンの設置状況について

5 岡部 宗寿 議員

- (1) 中学校解体の入札について

6 兼子 長一 議員

- (1) 国のコメ増産政策に対する浅川町の対応について
- (2) 高齢者の買い物などへの移動支援について

7 菅野 朝興 議員

- (1) 里白石木和田塚線の完成予定は
- (2) 国道沿いの茱萸ヶ沢の歩道の改善を

8 木田 治喜 議員

- (1) 「浅川町の強化すべき子育て支援」について
- (2) 浅川町諸課題(教育・観光・安全安心まちづくり・公共施設)について

9 上野 信直 議員

- (1) マイナ保険証を持つ74歳以下の国保加入者にも希望すれば資格確認書の交付を
- (2) 公共施設最適化計画の方向性の説明を求める
- (3) 町民体育館と小中学校体育館の暑さ対策は
- (4) 各種功労者表彰は丁寧に該当者をさがして充実したものに
- (5) 町単独で難しいなら広域的に協力して企業誘致を
- (6) 皆伐が目立ち土砂崩れなどが心配される山への対応は

町政を問う

一般質問は9月3日に行われ、
通告した9議員が町長等の考え
を質しました。傍聴者は14人
でした。

※一般質問とは
定例議会において、各議
員が住民の代表として行政
全般にわたり町当局の考え
や疑問をたずねることです。
また議員にとつて政策の
見直しや政策を提言する重
要な活動の場です。

広域連携により地域活性化を

地域全体の発展と強化につなげる



とみなが 富永 つとむ 議員

問 人口減少や少子高齢化が進む中、各自治体の単独での行政サービスには限界があり、広域連携することで、より効率的で大きな効果が期待できると考える。伺う。

① 近隣自治体との広域連携の必要性の考えは。
 ② 郡山連携中枢都市圏における連携協約の成果と課題は。
 ③ 本町の行政課題に対して、広域連携により期待される具体的な取り組みは。
 ④ 人口減少が進む中、本町の将来像をどのように描くのか。

町長 ① 地域課題に対し、自治体単独では十分に対応することが難しい。持続可能で住民にとって質の高い地域社会を築いていくためには、広域連携は必要である。

② 成果は、地域イメージの向上や財政負担の軽減など。課題は、郡山広域連携中枢都市圏だけでは本町の生活圏（県南地方）や経済圏の全ての地域をカバーできない。

③ 施設の共同運営、行政運営の効率化、広域観光ルート整備、避難所等の相互利用による防災や災害対応の強化など。

④ 広域化により、大きな成果や価値が生まれ、本町を含む地域全体の発展と強化につながる。

消防・防災体制の充実を

災害に強い町づくりに取り組む

問 町民の安心、安全の確保のために、危機管理体制の充実が重要であると考え伺う。

① 消防団の作業効率化や利便性の向上により、活動の迅速化を図るため、消防団専用アプリ

を導入する考えは。
 ② 消防団の現状の課題と改善の計画は。
 ③ 自主防災組織の整備状況と今後の見通しは。
 ④ 災害時避難行動要支援者の個別避難計画の策定進捗状況は。

町長 ① 県内21の消防団が導入している。今後、町消防団本団とよく協議したい。

② 団員確保が最大の課題。今年度222名が在籍し年々減少傾向。関係機関と連携し団員確保の計画を立てる。

③ 区長を中心に自主防災組織を立ち上げている。国、県の交付金や補助金を活用し、計画的に整備したい。

④ 対象者122人中、作成済36人の策定状況。個人ごとの具体的な避難先や避難する支援者などの記載が必要であり、時間を要している。



通知で火災を把握できる！
 消防本部や事務局が出した情報を直接全団員へ通知。火点をマップに表示するので、発生場所もすぐに把握。

水利を一目で把握できる！
 水利台帳を開かなくても、画面上で水利がどこにあるか一目で確認。平時には点検記録をつけることもできます。

団員の出動が把握できる！
 ボタンを選ぶだけで返答が簡単に！他の団員の運転の可否や到着予定時間が一覧で把握できます。

他にも 消防団活動の経験に基づいた様々な機能で消防団活動をサポートします



すとう こうじ
須藤浩二議員

浅小校庭に防球ネットを

設置は慎重に判断したい

問 浅小校庭には防球ネットがなく、町道にボールが出てしまつてとても危険だという声が寄せられている。私も通るときにボールが出てきたことがあるが、子どもたちは遊びに夢中になると、予期せぬ行動をし、予期せぬ事態が起きることがある。ボールが外に出て子どもが交通事故にあわないようにするため、早急に防球ネットを整備すべきと思う。ぜひ植栽の上に1mでも1・5mでも防球ネットの整備をお願いしたい。

教育長

防球ネットはボールが外に出ないよ



うにするためには有効だと思つている。ただ、防球ネットをつけるとすれば、道路に面した5〜60mに高さ3〜5mのものをつけなければ有効性は低くなる。その一方で防球ネットには危険な一面もある。ネットの網目に指を挟んで切断した事故や、数人でよりかかつて遊んでいた支柱が折れて児童に直撃し、一人が死亡し一人が重症を負つた事故などが発生している。こういうことを考えると、防球ネットの設置は総合的に、慎重に判断したいと考えている。

町民の望む公園建設の進捗は

すぐにはできないので
もう少し待ってほしい

問

町民の望む公園の建設の進捗状況はどうなっているか。若い人たちは年に何回となく、「何とかならないのかい」といわれ、

今では「うちの子ども、公園ができる前にでっかくなつちまうわ」といわれている。

子育ての人たちには切実な問題だ。休みの日にわざわざ他町村の大きな公園で遊ばせている。浅川町にもこんな公園を作りたいという町長の考えを改めて示していただきたい。この建設目標とする年

度の決定はしたのか。

今年度中に着工するまでのシナリオを作るのか。

町長

今年度進めている公共施設最適化委員会、公園の建設、目標年度も含めて精査している。私は中途半端なものではなくキャンプ場とかの公園を目指しているが、なかなか大きな公園はすぐにはできないので、既存の公園をメンテナンスしながらやっていきたいと思つている。役場庁舎、公民館、体育館な

ど大きな問題があるので、もう少し待っていただきたい。公園をと

園も大事だが保育料を無料にしてくれ」という声も出ているが、公園は大事なので、今後検討させていただく。

防犯カメラの設置補助を

設置補助は慎重に検討



あいだ てつお
会田哲男 議員

問 防犯カメラは、犯罪抑止・早期発見解決・体感治安の向上、高齢者と子ども見守りにも有効と考える。防犯カメラ設置補助は県警・他の市町村でも実施している状況がある。窃盗盗難が増えている中で町独自の補助が必要な時期にきていると思う、伺う。

①町を走る国道118号の要所3か所ほどに防犯カメラを設置してはどうか。

②行政区設置の県補助に上乗せ等の補助を設けるべき。

③個人住宅の設置補助を設けるべき。



町長 ①今年度防犯協会で試験的に1ヶ所設置予定で、リース等含め防犯協会の予算内で設置できるか検討しているところだ。

②集会所への防犯カメラ設置は、集会所改修ととらえられるので、集会所修繕の町補助7割に該当すると考える。

③個人住宅設置の町補助は慎重に検討したい。

浅川小学校の浅川中学校への併設・移転は

財政を考慮し早い時期に

問 現在、町公共施設最適化委員会において最適化計画作成に向けて協議検討しているが、役場を含む町公共施設は、いずれも40数年から65年を経過し、経年劣化により維持が厳しい状況にある。2050年には3300人程の人口推計であり、コストの面、財源の面からもコンパクト化・施設集積と有効活用が必要だ。小学校の移転と浅小移転後の改築による、公共施設の集積を早期に計画・実施すべきと考え伺う。

①公共施設最適化委員会の資料等を見ると、

将来は浅中に浅小を併設し、旧浅小に役場・公民館を持つていく方向だが、併設の時期はいつごろか。

②図書館・民俗資料館等も浅小を活用すべきと思うが、町の考えは。

③小学校を中学校へ移設とすれば校庭、プール等が手狭になると思うが、その対応、また隣接土地の購入利用も考えるのか。



したい。

②町民の利便性を視野に、移転を検討したい。複合施設として検討したい。

③教育活動に必要と判断されれば、土地購入も必要と認識している。

町長

①最適化委員会

で検討しているところだが、財政面も考慮し、出来る限り早い時期に移転と考えている。来年2月には方向性を示



すとう たかお
須藤孝夫議員

テレビ受信状況の改善は

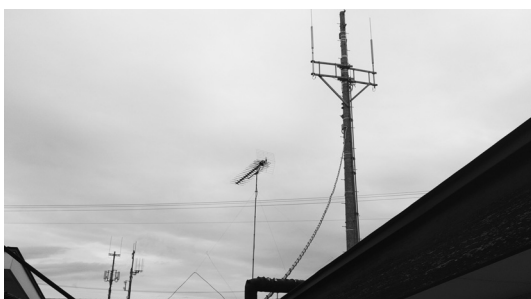
何らかの処置を検討する

問 浅川町のテレビ受信状況は、大草地区をのぞいて共同アンテナが設置されている。大草地区は地理的な要因からテレビ受信状況が悪い状態にある。

このたび大草地区でテレビ受信状況について、アンケート調査を実施したところ7割の家庭で映りが「わるい・かなりわるい」との回答があった。

①以前一般質問の際は東京電力の共同アンテナを管理している会社へ加入を要望していくとあったが、その後の動向は。

②大草地区の7割の家庭でテレビ受信状況が



悪い状態にあるが、町としての考えを伺う。

町長 ①共同アンテナの管理会社へ加入の問い合わせをしたところ、現在からの加入は不可能との回答があった。

②大草地区のテレビ受信状況が悪いのは重々承知致している。町としては、大草地区で7割近くが、テレビの映りがわるいことは、深刻だと思っている。何らかの処置を検討したい。

問 近年、気候変動により地球温暖化が進み、熱中症のリスクが高まっている。各地区集会所のエアコンの設置は進んでいるが、資金面などで断念せざるを得ない地区もある。エアコンの設置を要望している地区に対して、コミュニケーション事業や補助制度を活用し地区の負担をできる限りかからないようにし、エアコン設置を進める考えは。

①各地区集会所・屯所のエアコンの設置状況は。

②エアコンの設置を望んでいるが、資金面などで断念している地区

各地区集会所・屯所のエアコンの設置状況は

35か所中19か所が設置済み

に対し、町の考えを伺う。設置を進めていきたい。

町長 ①集会所21カ所のうち、10カ所が設置済み、消防屯所14カ所のうち、9カ所が設置済みとなっている。

②従来、町が7割助成もしくは、コミュニケーション事業にて申請の形をとっているが、断念している行政区は把握していないので、判明次第、その行政区と協議したい。

100%補助のコミュニケーション事業はハードルが高く、ほかの行政区との絡みもあるので7割補助でエアコンの



国のコメ増産政策に 対する町の対応は

生産者への支援を推進する



かねこ ちよういち
兼子長一議員

問

農家の高齢化（浅川町は65歳以上従事者80・9％）と担い手不足、小規模経営者が多く中山間地域でもある。コメ増産に向けて町長の見解を伺う。

①コメの収益を上げ、生産コストを下げるために、水田の集約化と農業法人の設立支援が必要だが対応方針を伺いたい。

②集約化の課題は、先祖代々引き継いだ土地を手放せない農家の事情がある。小規模経営のコメ生産者へのサポートはどのように考えているのか。

③地元産コメのブランド力を強め販路拡大を



図る必要がある。PRや情報発信について、関係機関との連携はどのように進めるのか。

町長 ①農地の集積、集約は、所有者や耕作者の意向が前提だ。地域計画の見直しに合わせ推進する。

農業法人の設立については相談に応じている。引続き関係機関と協力し支援していく。

②国は来年度から、農地集約を重点的に支援する方向だ。町としても小規模経営の生産者が効率的に作業できるよう推進していく。

③SNSの活用やネット販売など生産者部会や農協と連携し、地元産コメのブランド力を高め販路拡大に努める。

高齢者の移動支援を図るべき

移動支援を考える会で検討中

問

ひとり暮らしや高齢者世帯、免許返納などにより、買い物などに行くことが困難になっている方が増えていることから町長の高齢者福祉についての考えを伺う。

①移動支援のため、浅川町社会福祉協議会のデイサービス送迎車両の空き時間を活用して利用できないか。運転手、添乗員はボランティアで対応できないか。

②町の公用車を買入れ物への移動支援のため利用できないか。公用車の貸し出しに関する要綱は適用できるのか。

運転手、添乗員はボランティアで対応できないか。

③今後も移動困難になる高齢者が増えることから福祉行政をどのように進めるのか伺う。

町長

令和7年度より「移動支援を考える会」を立ち上げて検討しており、有償ボランティアのサービスとして位置づけたい。

①社会福祉協議会の車両は、空き時間を活用すれば利用可能であるが自動車保険について調査中である。

②町の公用車貸し出しは、要綱において対象者にボランティア団体が含まれているので可能である。

③公共交通サービスの構築は、必要とされるサービスのあり方に関係団体と議論を重ねたい。子育て支援と並行して、真に必要とされるサービスを検討していく。

里白石木和田塚線の完成予定は

令和9年完了を目標としている



かんの ともおき
菅野朝興議員

問

現在、里白石木和田塚線は、国道118号にほど近い場所に新設の橋を掛ける工事を行っている。着工はしているが当初の予定より遅延していると思われる。米の栽培に支障がないようにしたい、との説明があったかと思うが田植えの時期にも工事がなされていたのではないか。何点か伺う。

①工事が遅れた事による米栽培への影響はなかったか。
②当初の予定から、どの程度遅延していると考えているのか。完成予定はいつか。

町長

①当初の工事予定より、若干の遅れは生じているものの、工事の遅延による米栽培への直接的な影響はない。

②当初の予定からは、5カ月程度の遅れが生じている。この事業は、国の社会資本整備総合交付金を活用し、他路線の改良工事と並行して実施していることなどから、国からの交付金配分額等によつては、完了年度が延びることも想定されるが、現時点では、当初の計画通り令和9年完了を目標としている。



国道沿いの茱萸ヶ沢の歩道改善を

県に改善を働きかけたい

問

現在、国道が通る茱萸ヶ沢地区には、広い歩道がある。だが堆積物により通行が妨げられている。改善が必要かと思うが何点か伺う。

①歩道に堆積している土や落ち葉が、道幅を狭くして通行の妨げになっているので、除去すべきではないか。
②歩道側にせり出している木の枝もあるので、除去すべきではないか。

町長 ①国道118号の道路管理者は、福島県なので、福島県中建設事務所や石川土木

事務所に要望している。

②福島県中建設事務所や石川土木事務所に要望している。



町の強化すべき子育て支援は

国の支援策の切れ目を埋める支援をしたい



きだ はるき
木田治喜議員

問 浅川町の出生数の減少問題は深刻であり、令和5年出生数24人に対し6年19人と、前年対比5人の減少。国勢調査でも65歳以上が35%を占めるなど少子高齢化も深刻だ。現状打破のため、更に強化すべき子育て支援策等を伺う。

町長 ①経済的支援として妊婦健康診査の助成、出生祝金、児童クラブ利用料の低減、医療健康支援等を実施している。保育環境として、こども園保育料の3分の1、幼稚園の預かり保育の無料等を実施。また町独自として幼稚園、小、中学校の給食費全額補助、小・中学校の入学祝金、高校生通学費助成等を実施。

保健福祉課長 ②会長は小学校校長、年1回程度開催。

③誰でも通園制度については、県・国の研修と説明会を受け、準備を進めている。

④今後、国において給食費無償化が実現されれば町の負担がなくなる。その際には、課題である保育料無償化や高校通学費補助額の見直しなどが実現できる

問 町は様々な課題に直面しており、効果的に地域課題を発見し解決するためには体系的なアプローチが必要だ。町最大の懸案事項の公共施設最適化に向けた委員会も発足した。各世代は何を課題としているかを把握することも重要だ。町の具体的課題と町対応をうかがう。

町長 ①町が認識している諸課題は。

②各イベントにおいて参加者へのアンケート調査実績は。

③各自自治体で推進しているEBPMを実施しているか。

④公共施設最適化委員選任において公募も含めた世代別人選という考え方の有無は。

※EBPMは経験や勘に頼るのではなく、客観的なデータや科学的根拠に基づいて政策を計画・実行し、効果を検証する取組。



町の諸課題と対応は

幅広い声の収集に努める

の切れ目を埋める町独自の事業を実施したい。

②ロードレース等でのアンケート調査は今のところ実施していない。

③イベントの費用対効果は直接的には検討していない。

④公募の意見も尊重したいが、今現在進んでいるのは、現在の検討委員会のメンバーで進めている。



うえの のぶなお
上野信直議員

国保のマイナ保険証 所持者にも資格確認書を

マイナ保険証の登録を解除すれば交付する

問 マイナンバーカードに保険証を紐づけしたマイナ保険証を持つ国保加入者からは、「医者に行くたびにマイナンバーカードを持ち歩くのは不安」、「使い勝手が悪い」、「機械のトラブルが心配」等の声が寄せられている。マイナ保険証を作らなかつた国保加入者には、今の健康保険証とほとんど同じ資格確認書が自動的に町から送られてくる。町はマイナ保険証を作った人にも、本人が希望すれば資格確認書を発行するようすべきではないか。

町長 マイナ保険証の方が希望すれば資格確認書を作れる方法は現在2つある。1つは高齢者や障がい者、いわゆる「要配慮者」が町に申請する方法で、資格確認書の交付を受けられる。マイナ保険証と資格確認書の2つを持つことになる。もう1つは、マイナ保険証を作ったが持ち歩くのが心配などの理由で使わない場合に、マイナ保険証の利用登録解除の申請をする方法である。この場合は資格確認書のみ持つことになる。どちらも申請があれば無料で、即日資格確認書を交付する。一度申請すれば、毎年自動で資格確認書が送付される。

各種功労者表彰の充実を

感謝状贈呈の基準を見直したい

問 近年の各種功労者表彰は表彰式を欠席する受賞者が少なくなく、寂しいものになっている。表彰規則では特定の役職に一定期間ついた人のほか、「他の模範とするに足る、善行・徳行のあつた人」が表彰されることになっている。後者に該当する人を丁寧に洗い出して表彰すべきだと思う。町民からはお盆の花火大会に2尺玉を続けて寄贈している人がいるが、そういう人にぜひ町は感謝状を贈ってほしいという声も寄せられている。町長の考えを伺う。

町長 現在、受賞者の決定は、浅川町表彰に関する規則に基づき、議会議員や学識経験者10名で構成する浅川町表彰審査会で行っている。今年度も表彰式開催に向け、該当者の抽出作業を行うが、議員お質しの通り、丁寧に洗い出しをするよう指示するつもりである。数回にわたる花火の打ち上げへの協力なども含め、町の施策に協力された方への感謝状贈呈の基準については、改めて見直しを行いたい。



令和6年度名誉町民推戴式及び功労者表彰式

中学校解体の契約を 辞退した会社への対応は

入札参加資格制限と入札保証金没収



おかべ そうじゅ
岡部宗寿議員

問

1 回目の入札の契約辞退で、一番の被害者は町だが、全員協議会を2回もやり、積算見積も2回、大きな出費と時間を取られたが、2 回目の入札では予定価格より1億8821万安くなった。3点伺う。

①今後辞退した会社に対して強い対応を求めらるべきと思う。
②今回1 回目の入札で会社が潰れてしまう理由を検証すべきでは。
③例規集の条件の見直しをし、町民への説明もすべき。

教育長

①この会社に対し一定期間の入札参加資格制限措置と入札保証金の没収という強い対応を行った。



加資格制限措置と入札保証金の没収という強い対応を行った。

②会社に戻り再計算をしたところ数ヶ所単価を誤って入力してしまったため、大幅な金額の差異が出てしまったとのこと、会社の決算関係や経営状況に問題はないということだった。
③町の入札に関する例規については、条例でなく浅川町競争入札心得等に定められる。町民への説明は法律に基づき定められた事項について公表している。

臨時議会（7月25日）

令和7年7月25日に町臨時議会が開催され、令和7年度一般会計補正予算と災害時に対応するための「水循環型シャワー一式」を購入する、不動産の取得についての2議案が提出され、全会一致で可決・承認しました。

1、令和7年度一般会計補正予算

歳入の補正

- ・国庫補助金466万2千円の増額（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金歳出の補正）
- ・財産管理費110万8千円の増額（町公用車5台分のカーナビNHK受信料未納分）
- ・環境衛生費負担金



補助及び交付金300万円の増額（第3次省エネ家電製品買換等促進事業補助金、エアコン等・LED照明器具買換へ2万5万円補助82件を見込む）

2、不動産の取得について

災害時に対応する

ために防災交付金を活用し、水道いらずの水循環型シャワー一式（本体と屋外シャワーキット一式）を購入するもの。平時は防災倉庫に保管する。

・契約金額（税込み）643万5千円
・契約相手方 住所 いわき市平氏名（株）磐水社



研修

してきました

議会活動として 各種視察・研修会に出席

初めての議会報告会

議会改革検討会の協
議により、全議員の思
いから、「議会活動を
皆様に知っていただく
場」として、議会報告
会を初めて開催しまし
た。7月26日と8月2
日の両日午後6時30分
より、議員5人ずつ2
班に分かれて、里白石
北部集会センター、中
里コミュニティセンター、

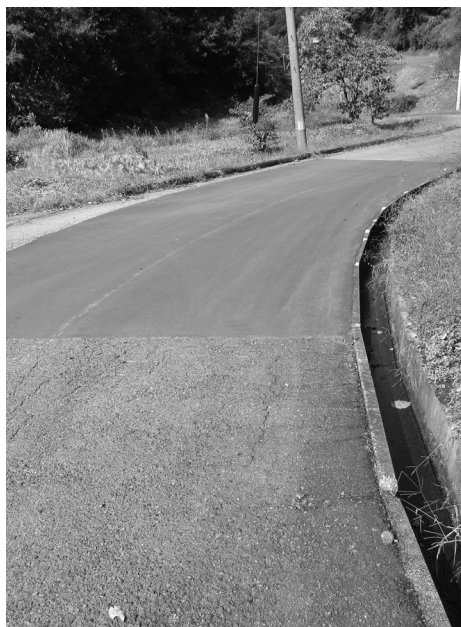
山白石多面的研修セン
ター、町中央公民館の
4会場で開催され、議
会の報告後、活発な意
見交換がされました。

町村議会議員研修会

令和7年10月20日ビッ
グパレットふくしまに
おいて、福島県町村議
会議長会主催による議
員研修会が開催されま
した。「議会活性化、
議会改革」と題して、
大正大学地域創生学部
公共政策学科教授 江
藤俊昭氏の講演と、
「今後の政局・政治展
望」と題し、政治ジャー
ナリスト、田崎史郎氏
の講演を聴き、今後の
議会活性化、議会活動
に有意義な研修となり
ました。



中田躰田線の 湧水対策工事を



路面等改修工事がなされました

令和5年12月定例会

答

これまで複数回、湧水対策工事を実施してきたが、経年による排水管不良や地下流水変化により劣化箇所から湧水している。出来ることから改修を実施したい。

問

町道中田躰田線の3箇所ほどで常時路面に水が染み出ている、冬場の凍結等大変危険だ。湧水・排水対策工事等の早めの対策が必要だ。

デイサービスの マッサージチェアの更新を



新しく購入設置されたマッサージチェア

令和6年9月定例会

答

動かないと聞いている。新しいものを買うため、12月で補正予算を計上するよう指示する。

問

地域福祉センターの生きがいデイサービスにあるマッサージチェアの傷みが激しく、使用できないと思うが。更新の考えは。

古里写真館

Vol. 34

— お願い —

古里の写真をお持ちの方は、ぜひご連絡下さい。誌上でご紹介させていただきます。

浅川町議会事務局 36—1182



平成6年3月18日 通学等に活用されていたJRバス／写真の久保木さん提供



昭和44年の浅川小学校の全景

町民の声



浅川太極拳クラブ

代表 和田千鶴子 さん

太極拳を通して 仲間づくり



毎週木曜日、10時開始にもかかわらず、9時半には、自主練習へと集まっています。朝の団練のさわめきの中「楊名時太極拳二十四式」の音楽が流れたすと、会場の空気は、一気にせいじやくな時間となり稽古がはじまります。太極拳は中国の健康体操のひとつです。故高宮先生によって浅川太極拳が発足され会員数35名になりました。現在は、高宮先生の遺志を引継ぎ増子先生が指導者となって和



やかな雰囲気の中で楽しくわきあいあい稽古が行われています。太極拳のゆつたりとした動きと深い呼吸は心を無にし、気持の良い時間となり、会員の皆さんの健康づくりの源となっています。発足から13年目を迎える今、太極拳を通して新しい仲間ができたり、老後の楽しみのひとつになったり、何よりも、会員一人一人の「心地よい場所」になっている事を嬉しく思っています。



議会傍聴においでください

次の定例会は12月4日(木)～8日(月)
「一般質問」は12月5日(金)9時～の予定です

議会は一般に公開され、どなたでも傍聴できます
問い合わせは議会事務局まで TEL 36-1182

編集後記

初めての議会報告会を、7月から8月にかけて町内4か所で開催しました。誰も来なかったらどうしようと思いましたが、スタートでしたが、トータルで40人の方においでいただきました。直接議会のご報告を行い、ご意見を聞く場はやはり大事で、参加された方々からは、今後も継続してやってほしいという有難いお言葉をいただきました。ありがとうございました。

上野信直

◆広報特別委員会◆
委員長 会田哲男
副委員長 富永 勉
委員 上野信直
委員 兼子長一
委員 菅野朝興
委員 須藤孝夫